

2011年 富山大学 (文系) 解答

第1問

1. アレクサンドリア博物館の目的は、周知のように、学者にとって興味深いであろう情報をあらゆる場所から集めることだった。
2. 公共に奉仕するという理念と知識を広めたいという思いは、19世紀になって初めて、博物館の仕事の重要な部分となった。
3. 期間：約2週間、時には数ヶ月待たなければならなかった。  
条件：10人もしくは15人の団体に加わって見学しなければならなかった。
4. ウ
5. (1) 建物が博物館専用設計された。  
(2) 計画に従って展示物が分類されて、陳列された。

第2問

1. 2004年の調査で、重要な事柄を相談する相手がいないと答えたアメリカ人の比率。
2. ハイテクな伝達手段では、人と人との直接の接触が少ないので信頼を築きにくい。
3. 協力関係が築けず、仕事をやり遂げられなかった、Eメールを使っていた人々。
4. たとえ同僚が熱心に働いていてもEメールの受け手にはそれが分からず、したがってその受け手自身も熱心に働くことにはなりにくい。
5. 会議もEメールも両方ともが必要である。

第3問

(解答例1)

The graph shows about three times as many Asian students (almost 50,000) studied at US universities in 2007-2008 as did European ones. But the number of the Japanese students is the smallest of the four Asian countries. This may be because the Japanese population is shrinking, and as a result, competition for entering universities is not so fierce. (58 words)

(解答例2)

Compared to European students who studied in the United States, more Asian students studied there. The number of Japanese students who studied in the U.S. is the smallest of the four Asian countries. I think Asian students want to study in the U.S. because they regard the U.S. as more advanced than their own countries. (55 words)